

問題提起

いま、なぜ副業か？

佐藤博樹

東京大学社会科学研究所

2006年1月31日



副業とは？

- 曖昧な定義(相対的な定義)
本業でない仕事が副業
- 本業と副業の区分
主観的基準:本人の判断
例) 就調:本業:おもな仕事
客観的な基準:
例) 本業:労働時間が長い仕事など



副業従事者の外形的定義

- 収入を伴う複数の仕事に従事すること：収入源の多元化
- 労働に投入可能な時間を複数の仕事に配分すること：時間配分の多元化
 - 副業拡大の条件：特定の仕事に投入される労働時間が削減されること
 - 労働時間短縮やパート就業機会の拡大は副業拡大の条件



副業従事者にとっての副業の意味

- 収入源の多元化、収入の拡大
- 能力活用機会、能力開発機会の多元化
- 転職や起業のリスク分散



企業にとっての副業の意味

- 自社の社員（本業従事者）が副業に従事する場合：
通常はこれが議論される
 - プラス：副業での能力開発を本業に活用、キャリア形成支援、本業の収入補填など
 - マイナス：本業に割ける時間の制約、本業の生産性低下、情報流出など
- 自社が副業従事者を活用する場合
 - プラス：多様な人材活用など
 - マイナス：情報流出など



副業従事の類型化

- 従事する仕事による類型化

雇用・雇用、雇用・非雇用、非雇用・非雇用

フルタイム・フルタイム(超短時間化が条件)

フルタイム・パートタイム

パートタイム・パートタイム